

西日本製造技術イノベーション 2014 に出展

九州地域においては、自動車産業などの加工組立型産業の拠点化が進み、また、産業構造の高度化に伴い、様々な研究開発や新たな事業への応用展開が進んできている。また、地域で培われた高度なモノづくり技術を医療・福祉介護分野に活用する動向も注目されている。そのような中、九州・山口の金属加工ユーザーを対象に半世紀以上開催されてきた「西日本総合機械展」が製造業全般に亘る各分野の相乗的な技術革新をテーマとした総合展としてリニューアルされ、「西日本製造技術イノベーション 2014」として開催された。この度、九州工業大学研究協力課の推薦により当社の寄附講座である「九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 中野研究室」ブースが出展されるとともに、当社技術部の古川誠喜氏が参加する「北九州マイスター技能伝承倶楽部」ブースも出展されたので以下に紹介する。

1. 開催概要

- (1) 主催：公益財団法人西日本産業貿易コンベンション協会
- (2) 共催：福岡県、北九州市、一般財団法人九州産業技術センター
- (3) 会期：2014 年 6 月 18 日（水）～20 日（金）3 日間 10:00～17:00（最終日のみ 16:00）
- (4) 会場：西日本総合展示場 新館 （北九州市小倉北区浅野 3 丁目 8 番 1 号）
- (5) 入場者数：約 20,000 人
- (6) 同時開催：第 40 回 ふくおか産業技術振興展／ロボット産業マッチングフェア北九州 2014
- (7) 併催事業：製造技術マッチングフェア（商談会）／関連セミナー

2. 展示内容

(1) 「九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 中野研究室」ブース

中野研究室では、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団、一般財団法人九州産業技術センターや公益財団法人北九州産業学術推進機構等の産学官共同研究開発事業の研究開発実績として 2 件の特許出願を行っている。本展示会では、頻繁に高速回転と急停止を繰り返すモータ用整流子を構成する傾斜機能性複合材料の研究紹介と試作品展示を行った。

また、ブースの一角に、当社 装置事業部と中野研究室が共同研究として進めている「超音波を利用した硬脆材料の精密加工」に関する事例として、実装基板やスマートフォンなどのカッティングサンプルおよびパネル展示を行った。

(2) 「北九州マイスター技能伝承倶楽部」ブース

北九州市は工業系製造分野のモノづくりに係る高度な技能者を「北九州マイスター」として認定・表彰し、技能伝承活動による人材育成を通じて地域産業の振興に努めている。今回は「北九州イノベーションギャラリー・北九州マイスター技能伝承倶楽部」としてブースが出展され、映像・パネルによるマイスターの紹介、作品展示、実演を通し、次世代への技能伝承活動が PR された。当社から参加した古川氏がその卓越した溶接の技を実演披露された。

中野 光一（九州工業大学 大学院 生命体工学研究科）＊



盛況な展示ブースの様子



北九州マイスター 古川 誠喜氏